

## 部落問題研究所の講座「同和行政の終結」に参加しましょう！

日時 9月24日（月・休日） 午前10時～午後4時

場所 エル・おおさか

（〒540-0031 大阪府中央区北浜東3-14 TEL 06-6942-0001）

### 同和行政の終結—地域の民主主義と住民自治をめざして

かつての乱脈・不公平な同和対策の「負の遺産」や「解同」問題が噴出するなかで、同和対策の終結が全国各地で行政上の焦点の一つになっています。

2002年には「同和」の特別措置法が失効しました。それにもかかわらず、なぜ全国の数少ない自治体で、同和対策の終結が焦点になっているのでしょうか。それは、「解同」とこれに同調する自治体関係者・研究者などが、部落差別がなおきびしく存在するかのよう装って、「差別あるかぎり、同和対策は必要である」ことを強調しているからです。

こうした事態に対し、「部落差別は、なおきびしい」「差別意識は、なお根深く存在している」といった捉え方の誤りを批判するとともに、一般対策の名で実施されている事実上の同和対策は「百害あって一利なし」であることを明らかにすることが大切になっています。そのためには、同和対策を終結した地域の取り組みからも大いに学ぶ必要があります。

さらに、今日の同和対策の終結をめぐる問題は、もはや部落問題（同和問題）ではなくて、地域の民主主義と地方自治の発展をめぐる問題であることを明確にする必要があります。そのためには、部落問題（同和問題）の解決とはどういうことか、どのように解決されてきたのかについて正しく知ることが求められています。

同和対策の終結に向けて、みなさまが、積極的にこの講座を活用してくださることを願っています。

【主催】 社団法人部落問題研究所

【参加費】 1500円（当日、会場でお支払い下さい）

この講座に

**私も参加の予定**

ご一緒に参加しませんか

西澤のぶあき

【連絡先】 部落問題研究所 京都市左京区高野西開町34-11

TEL 075-721-6108 FAX 075-701-2723 E-mail : burakken@smile.ocn.ne.jp

**【全体集会】** 午前10時～12時

- 開会にあたって（講座のねらい）
- 協賛団体代表挨拶
- 来賓挨拶
- 記念講演 「解同」問題40年

（大ホール）

- 成澤 榮壽（部落問題研究所理事長）
- （未定）
- 長尾 淳三（東大阪市長一交渉中）
- 石川 元也（弁護士）

**【講座】** 午後1時～4時

- 講座1 住民自治と同和行政の終結
  - ①八尾市における同和行政の実態
  - ②同和行政の継続の根拠を問う
  - ③同和行政の終結をどう実現したか

- （6階・大会議室）
- 内藤 義道（国民融合をめざす部落問題全国会議）
- 石倉 康次（立命館大学）
- 東野 敏弘（元黒田庄町長、兵庫県議会議員）

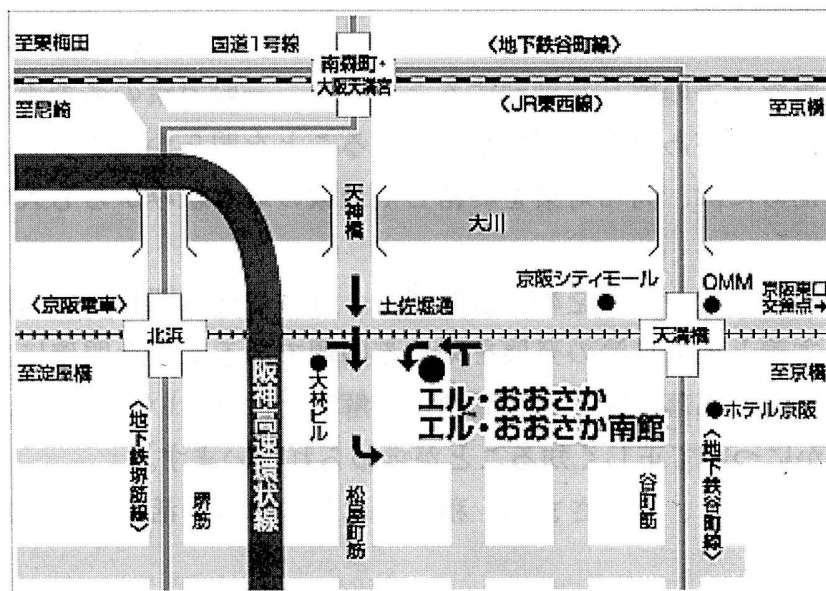
- 講座2 「教育改革」と人権教育
  - ①大阪市における人権教育の実態
  - ②人権教育のゆくえ
  - ③「日の丸・君が代」と愛国心教育

- （5階・視聴覚室）
- 小林 優（大阪市立小松小学校）
- 梅田 修（滋賀大学）
- 白井 剣（弁護士）

- 講座3 「同和問題」とは何か
  - ①「同和問題」とは
  - ②同和行政の終結とは

- （大ホール）
- 鈴木 良（部落問題研究所）
- 奥山 峰夫（大阪経済法科大学）

**【交通アクセス】** エル・おおさか



- 「新大阪駅」からは…地下鉄御堂筋線(新大阪～淀屋橋)→京阪電鉄(淀屋橋～天満橋)
  - 「大阪駅」からは…地下鉄谷町線(東梅田～天満橋)
  - 「難波駅」からは…地下鉄千日前線(難波～谷町9丁目)→地下鉄谷町線(谷町9丁目～天満橋)
- 
- 京阪・地下鉄谷町線「天満橋駅」より西へ300m
  - 京阪・地下鉄堺筋線「北浜駅」より東へ500m